

対象機種	LEDG88026YN
適合ランプ(別売)	LED電球ミニクリプトン形(E17口金)6.1Wまで
推奨ランプ(別売)	LED電球ミニクリプトン形(E17口金) LDA4L-G-E17/S/40W/2

このたびは東芝LED照明器具をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

■安全上のご注意 商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

ON/OFFセンサー付照明器具

1. 人感センサーが人の動きをキャッチして自動的に点灯する機能を持っています。
2. 照度センサーを内蔵していますので、周囲が明るい時は点灯しないように設定できます。
3. 暗くなってからの点灯方法が選べます。
 - ・消灯で待機。人が近づくと全光点灯します。
 - ・照度センサーで8時間または12時間点灯。その後は消灯で待機。人が近づくと全光点灯します。
4. 壁スイッチの操作で連続点灯させることができます。

事前にご確認ください。

(2ページの「■器具を取り付ける前に」をご確認ください。)

- 必ず壁スイッチのあるところに取り付けてください。
- 1つの壁スイッチには1台でご使用ください。(1つの壁スイッチで2台以上の器具を取り付けると、同時に連続点灯に切り替わらない場合があります。)
- 調光器のついている回路ではご使用になれません。
- 表示灯付スイッチと組み合わせる場合は弊社製品をご使用ください。(弊社商品名: オフピカスイッチ)
他社製表示灯スイッチとの組み合わせはできません。誤動作の原因となります。

●工事店様へ 施工上のご注意 ●配線器具等の工事に関しては、電気工事の有資格者による施工が義務付けられています。
●工事が終了しましたら、この説明書を必ずお客様へお渡しください。

<p>⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ●器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従って行ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災等の原因となります。 ●電源接続の際は、取扱説明書に従ってください。接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災の原因となります。 ●施工時において絶縁体にナイフ等のキズが付いた状態で通電されますと、絶縁破壊が生じ電線が焼損する原因となります。 ●調光器(当社商品名コントロールクスなど)による調光使用はできません。調光器が取り付けられている配線でご使用になりますと短寿命の原因となります。 <p style="text-align: right;">❗ 取り付け</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●この器具は、天井取付専用です。傾斜天井・壁面等には取り付けしないでください。指定以外の取り付けを行うと器具落下の原因となります。 ●この器具は屋内専用です。軒下及び湿気の多い場所、腐食性ガスの発生する場所(温泉地など)では使用しないでください。絶縁不良、感電の原因となります。 ●この器具は激しい震動・衝撃の加わる可能性のある場所、常時振動のある場所には使用できません。絶縁不良、器具落下の原因となります。 <p style="text-align: right;">⊘ 使用環境</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ●器具を改造・分解したり、部品を変更して使用しないでください。落下、感電、火災の原因となります。 <p style="text-align: right;">⊘ 改造</p>

<p>⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ●交流100V正弦波以外の電圧で使用しないでください。上記以外の電圧を加えると、器具やランプの寿命が短くなったり、過熱による火災の原因となります。 <p style="text-align: right;">⊘ 電源電圧</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●人がぶら下がったり、踏みつけたり、引張ったり、押ししたりするような場所には取り付けしないでください。落下や破損の原因となります。 ●十分な強度のある面に取り付けてください。落下の原因となります。 ●壁紙や天井クロス素材によっては、照明器具の熱で変色・変質することがあります。 <p style="text-align: right;">⊘ 使用環境</p>

●お客様へ 使用上のご注意

- この器具の取り付け、取り外しには資格が必要です。取り付け、取り外しは、販売店、工事店に依頼してください。
- お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

<p>⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ●ランプ交換やお手入れの際は、取扱説明書に従って行ってください。落下、感電、火災の原因となります。 ●ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。 ●ランプは、必ず本体表示並びに取扱説明書の適合ランプを使用してください。適合ランプ以外を使用すると過熱による器具の変形、変色、火災の原因となります。 <p style="text-align: right;">❗ ランプ交換</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●お手入れ等によりセードやランプをはずし、再度取り付ける場合には、取扱説明書に従ってください。取り付けに不備があると、セードやランプの落下の原因となります。

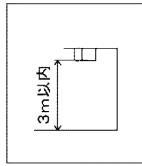
<p>⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ●点灯中及び消灯直後は、器具が高温になっていますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。 ●布や紙などを被せたりしないでください。火災の原因となります。 <p style="text-align: right;">⊘ 高温</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●金属部分をクレンザーやたわしで磨かないでください。傷をつけたり腐食の原因となります。 ●セード、ランプ等の樹脂部品には洗剤や薬品等を使用しないでください。部品の劣化の原因となります。 <p style="text-align: right;">⊘ 保守</p>

■ 器具を取り付ける前に

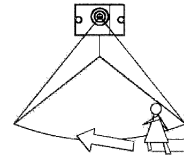
- 必ず壁スイッチのあるところに取り付けてください。
- 1つの壁スイッチには1台でご使用ください。(1つの壁スイッチで2台以上の器具を取り付けると、同時に連続点灯に切り替わらない場合があります。)
- 調光器のついている回路ではご使用になれません。
- 器具の性能を確保するため、設置場所は十分検討の上決定してください。
- この器具は送り配線はできません。

人感センサースイッチの検知エリアを考慮して器具を設置してください。

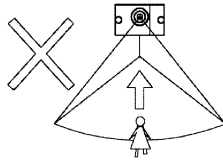
- 高さ3m以内に設置してください。



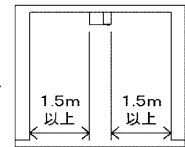
- センサーの特性上、図の様に検知エリアを人が横切る位置に設置しますと、センサーの人体検知の信頼性がより向上します。



- センサーに向かって人が近づくような位置に器具を設置すると、器具のごく近くまで人が近づかないと検知しない場合があります。



- 器具本体から出た光の反射によって起こる自己点滅を防ぐため、白壁等から1.5m以上離して取り付けるかもしくは人感センサー検知部の方向を調整してください。



- 雨や雪などをセンサーが検知して器具が点灯する場合がありますが、故障ではありません。

■ 次のような場所には取り付けないでください。(検知しなかったり、誤動作、故障の原因になります。)

<p>大理石など反射の強い床面のある場所。</p>	<p>軒下や屋外の場所。</p>	<p>急激な温度差、湿度差のある場所。</p>
<p>他の光源に近い場所。</p>	<p>風などでよくゆれるのれんや植物などがある場所。</p>	<p>エアコンの吹き出し口の近く。吹き出し口に対向する場所。</p>

■各部のなまえ

※この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図が違っている場合があります。

天井面取付専用

※白熱電球(ミニクリプトンランプ)は使用できません。

屋内用

●付属品

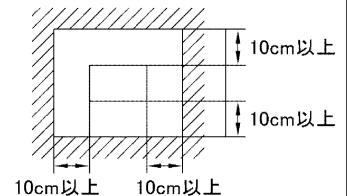
- ・座付木ねじ...2本
- ・耐熱保護チューブ...1本

本体

センサー

ランプ(別売)

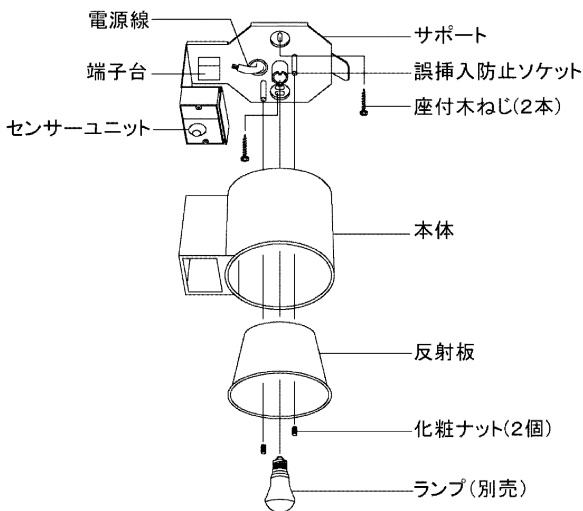
反射板



器具周囲面より10cm以上
離して取り付けてください。

■器具の取り付けかた

※器具取り付けの際は必ず電源を切ってください。



※注：反射板と本体は同時にはずれます。

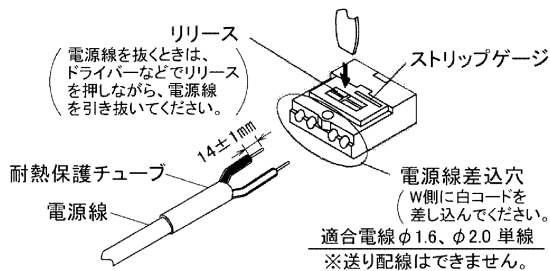


図-1 端子台

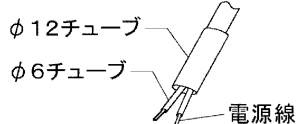
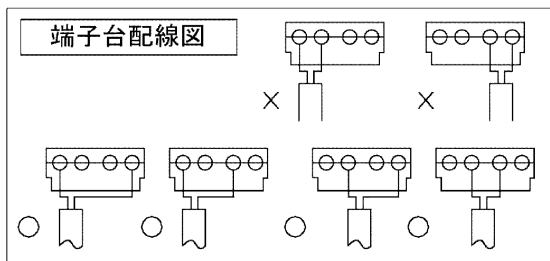


図-2 耐熱保護チューブの取り付けかた

1. 器具取り付けの前に

- ① 器具を取り付ける前に、化粧ナット(2個)をはずしてから反射板と本体をはずしてください。

2. 器具を取り付ける

- ① サポートの電源穴に電源線を通してから、付属の座付木ねじ(2本)でサポートを天井面にしっかりと取り付けてください。
- ② 電源線に備え付けの保護チューブをかぶせてから(図-2)端子台のストリップゲージに合わせて電源線の被膜をむき電源差込穴に奥まで差し込んでください。(図-1)

⚠ 警告 | 感電・発熱・焼損・火災の原因となります。

- 電源線皮むき寸法は14±1mmで、垂直にカットしてください。
- 結線は電源線を確実に奥まで差し込んでください。
- 電源線はまっすぐなφ1.6mm、2.0mmの単線を使用してください。
- 曲がった電源線及び、より線は使用しないでください。
- 電源線結線及び器具施工の際は電源線をねじったり回したりしないでください。
- ポリエチレン系絶縁体を使用したEM(エコマテリアル)ケーブルをご使用の場合は、器具内に引き込んだケーブルの外部被覆(シース)を除去し、絶縁体の露出がないように耐熱保護チューブの上から黒テープまたはチューブで覆い、全芯線に遮光処理を施してください。

- ③ 本体をサポートに合わせ、天井面に押しあてながら、本体と反射板を取り付けてください。
- ④ ランプを誤挿入防止ソケットに取り付けてください。電源投入後、約1分間ランプが点灯します。
- ⑤ 必要に応じて検知エリアを調節してください。(テストモード 4P)

⚠ 警告 | 落下の原因となります。

器具及びランプの取り付けは確実に行ってください。取り付けが不十分ですと落下、感電、火災等の原因となります。

⚠ 注意

白熱電球、調光用LED電球を使用することはできません。器具・ランプの故障の原因となります。

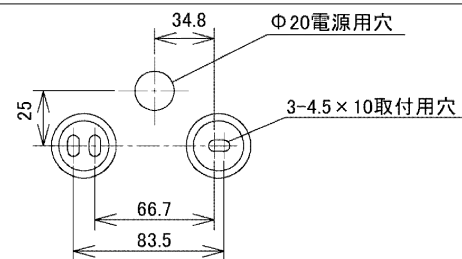
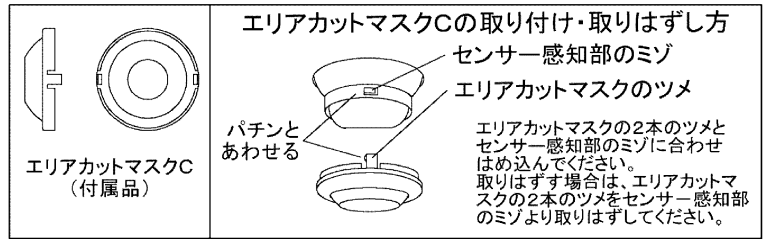
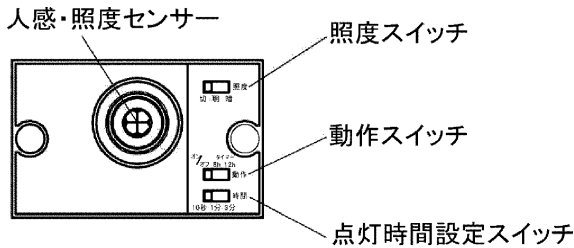


図-3 取り付け寸法図

■ センサーの名称 DIK-1231W



照度スイッチ
 点灯させる周囲の明るさを選択します。
 [暗] 約5~30ルクスから点灯します。(目安: 陽が沈んだころ)
 [明] 約20~90ルクスから点灯します。(目安: 陽が沈みかけたころ)
 [切] 周囲の明るさに関係なくセンサーが動作します。
 点灯照度は器具を取り付けられる周囲の明るさによって調整してください。

動作スイッチ
 [オン/オフ]
 暗くなり、かつ人を検知すると点灯します。
 [8hタイマー]
 暗くなると8時間点灯し、消灯します。
 その後は人を検知したときだけ点灯します。
 [12hタイマー]
 暗くなると12時間点灯し、消灯します。
 その後は人を検知したときだけ点灯します。

点灯時間設定スイッチ
 人感センサによる点灯時間を設定できます。
 約10秒、1分、3分で設定できます。

■ センサー機能について

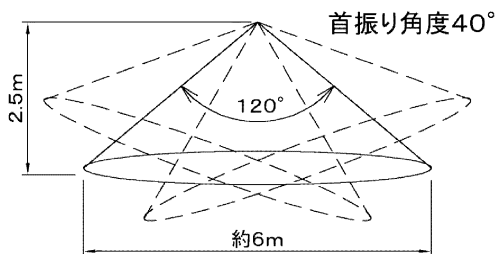
● 人感・照度センサースイッチの切替スイッチを組み合わせるにより、いろいろなモードに設定できます。

■ 設置後検知エリアを決定する

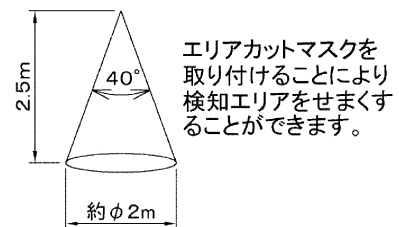
- 検知エリアを決定するには「テストモード」で行ってください。
 「テストモード」は周囲が明るいときでも、人を検知するたびに約10秒間全光点灯します。
 器具の周囲を歩き、検知エリアの確認、調整を行ってください。
 (「テストモード」への設定は、■ 設定方法 ● テストモード を確認してください。)
- 各切替スイッチを下記「テストモード」を参考に合わせる。
 - 壁スイッチをONします。
 ※約10~40秒間は、全光点灯し、電源投入後約60秒後に動作開始します。
 - 人感センサー検知部を動かして位置を決めてください。
 ※センサーに向かって人が近づくような位置に検知エリアを設定すると、器具のごく近くまで人が近づかないと検知しない場合があります。

検知エリア

検知エリアは参考値です。
 ※照明器具の灯具の向きまたはセンサーの向きによっては検知エリアの距離を満足しない場合があります。
 ※検知エリアは、気象条件などにより差が生じる場合があります。
 (特に寒冷地などで、手袋・コートなどの表面温度が低い時、動作しない場合があります。)



エリアカットマスク使用時



■ 設定方法とセンサー機能について

● テストモード

周囲の明るさに関係なく人を検知すると約6秒~15秒点灯します
 ※出荷時は、テストモードに設定されています。

1. [動作]のスイッチを「オン/オフ」に設定してください。
 オン タイマー
 オフ 8h 12h
 動作

2. [照度]のスイッチを「切」に設定してください。
 照度
 切 明 暗

3. [点灯時間設定]のスイッチを「10秒」に設定してください。
 時間
 10秒 1分 3分

■ 設定方法とセンサー機能について (つづき)

● 人感・照度センサースイッチの切替スイッチを組み合わせることにより、いろいろなモードに設定できます。

● 人感センサーモード 周囲の明るさに関係なく人を検知すると設定時間点灯します

1. [動作]のスイッチを「オン/オフ」に設定してください。

オン タイマー
オフ 8h 12h
□ □ 動作

2. [照度]のスイッチを「切」に設定してください。

□ □ 照度
切 明 暗

3. [点灯時間設定]のスイッチを任意の時間に設定してください。

□ □ 時間

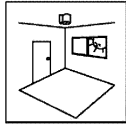
10秒 1分 3分

「1分」:約40秒～80秒間点灯します

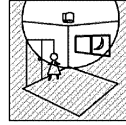
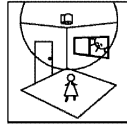
「3分」:約2分～4分間点灯します。

※検知エリアから人が離れたり静止した後の点灯時間です。

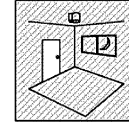
人がいないと消灯



人を検知すると明るくても暗くても点灯



人がいなくなると設定時間で消灯



● ON/OFFセンサーモード 周囲が明るいときは人を検知しても点灯しません

1. [動作]のスイッチを「オン/オフ」に設定してください。

オン タイマー
オフ 8h 12h
□ □ 動作

2. [照度]のスイッチを「明」または「暗」に設定してください。

□ □ 照度
切 明 暗

「明」:周囲の明るさが20～90ルクス以上の

場所は人を検知しても点灯しません。

「暗」:周囲の明るさが5～30ルクス以上の

場所は人を検知しても点灯しません。

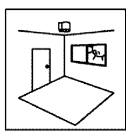
※点灯照度は目安です。壁面・床面の色艶や
離隔距離、周囲からの漏れ光などの影響に
より変化する事があります。

3. [点灯時間設定]のスイッチを任意の時間に設定してください。

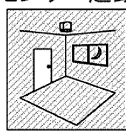
□ □ 時間

10秒 1分 3分

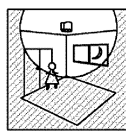
普段は消灯



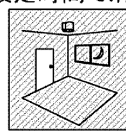
暗くなると
センサー起動



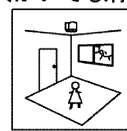
人を検知すると点灯



人がいなくなると
設定時間で消灯



明るくなると
人がいても消灯



● 照度人感組み合わせ8時間/12時間後ON/OFFモード

周囲が暗くなると、人の検知に関係なく、約8時間又は12時間点灯します

1. [動作]のスイッチを「8h」または「12h」に設定してください。

オン タイマー
オフ 8h 12h
□ □ 動作

「8h」:暗くなると約7～9時間点灯し、消灯します。

その後は人を検知したときだけ点灯します。

「12h」:暗くなると約11～13時間点灯し、消灯します。

その後は人を検知したときだけ点灯します。

2. [照度]のスイッチを「明」または「暗」に設定してください。

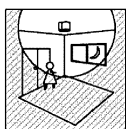
□ □ 照度
切 明 暗

3. [点灯時間設定]のスイッチは設定時間(8時間または12時間)経過後ON/OFFモードになったときに人を検知して点灯する、点灯時間を設定します。

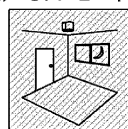
□ □ 時間

10秒 1分 3分

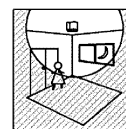
周囲が暗くなると点灯



8時間または12時間後に消灯
ON/OFFモードに



人を検知すると点灯



● 連続点灯モード 壁スイッチにより周囲の明るさや人の検知に関係なく約8時間点灯します

※連続点灯モード中にテストモードにすると強制的にテストモードになります。

● 連続点灯設定方法

1. 壁スイッチを一度OFFさせて



約1秒以内にON



● 連続点灯設定解除方法

1. 壁スイッチを一度OFFさせて



約2秒以上でON



■故障かな？と思ったら

■センサーの動作が故障かな？と思ったら下記を参照に点検を行ってください。

現象	考えられる原因	処置方法
周囲が暗く なっても点灯 しない。	電源接続が正しく行われていない。	電源を正しく接続してください。 (お買い求めの販売店・工事店等に交換をご依頼ください。)
	壁スイッチ(電源)がOFFになっている。	壁スイッチ(電源)をONにしてください。
	壁スイッチが故障している。	壁スイッチを交換してください。(工事店等に依頼してください。)
	ランプが切れている。	壁スイッチをOFFにしてからランプを交換してください。
	ON/OFFモードで人がいない。	連続点灯モードに設定してください P5
	センサーに周りの光が入っている。	光が入らないようにしてください。
	センサーが故障している。	センサーを交換してください。 (お買い求めの販売店・工事店等に交換をご依頼ください。)
人が近づいても 点灯しない。	タイマー回路等に接続されている。	タイマーが優先になっていると点灯しない場合があります。
	電源接続が正しく行われていない。	電源を正しく接続してください。 (お買い求めの販売店・工事店等に交換をご依頼ください。)
	壁スイッチ(電源)がOFFになっている。	壁スイッチ(電源)をONにしてください。
	壁スイッチが故障している。	壁スイッチを交換してください。(工事店に依頼してください。)
	ランプが切れている。	壁スイッチをOFFにしてからランプを交換してください。
	厚手の服を着ている。傘をさしている。	熱量を検知するためコート等を着込んでいたり、傘をさしている と体温が検知されず反応しない場合があります。
	「8h」または「12h」タイマーモードになっている。	動作スイッチの設定「オン/オフ」に変えてください。P5
	センサーの検知部の表面に汚れが付着している。	水で固く絞った柔らかい布で軽くセンサー検知部の汚れを 落としてください。
	検知エリアに人が入っていない。	検知エリアの確認、調整を行ってください。P5
	照度検知に対し、周りが明るすぎる。	設定されたモードより暗くなると人感センサーが動作します。P5
	タイマー回路等に接続されている。	タイマーが優先になっていると点灯しない場合があります。
点灯したままで 消灯しない。	連続点灯モードになっている。	ON/OFFモードに戻してください。 P5
	電源の瞬時停電でセンサーが連続点灯モードになっている。	電源の瞬時停電があると、連続点灯モードになる場合があります。P5 連続点灯モード設定で解除してください。
	[動作]スイッチが「オン/オフ」モード以外になっている。	[動作]スイッチの設定を確認してください。P5
	検知エリアに熱源がある。	検知エリアから熱源を取り除いてください。
	検知エリア内に、常に人感センサーに反応するものがある。	検知エリアから反応するものを取り除いてください。 まわりが明るくなっても、人感センサーが動作して点灯している間は、 照度センサーが動作しないため、消灯しません。
	激しい雨が降っている。	人感センサー検知部についた水滴を検知して点灯する場合があります。
	検知エリアに木や池の水面などがあり、風でこれらのものが 動くと検知する場合があります。	検知エリアの調整をしてください。P5
	センサーが故障している。	センサーを交換してください。 (お買い求めの販売店・工事店等に交換をご依頼ください。)
	昼間でも周囲が暗い。	昼間でも周囲が暗い場合は夜と認識して点灯することがあります。
	[動作]スイッチが8hまたは12hに設定してある。	8時間または12時間は周囲の明るさに関係なくセンサーが動作します。
	8時間/12時間後ON/OFFモードで夜間壁スイッチをON した場合、100%連続点灯状態となっている。	連続点灯を解除するにはいったん壁スイッチをOFFにし、 2秒以上経過してからONにしてください。※5
人が近づかなく ても点灯する。	照度センサーモードで、周囲が暗くなった。	照度センサーモードは周囲が設定より暗くなると点灯します。
	検知エリア内にペットなどの動物がいる。	ペットなどの動物にも人感センサーは反応します。
	激しい雨が降っている。	人感センサー検知部についた水滴を検知して点灯する場合があります。
	検知エリアに木や池の水面などがあり、風でこれらのものが 動くと検知する場合があります。	検知エリアの調整をしてください。P5
	急激な温度差や湿度差があった。	温度差の激しいところ(ドア付近など、急に冷たい空気が入ってきた等) では誤作動する場合があります。
	検知エリアに熱源がある。	検知エリアから熱源を取り除いてください。
	電源電圧の一時的で急激な変動があった。	再現するか確認してください。
	センサーが故障している。	センサーを交換してください。 (お買い求めの販売店・工事店等に交換をご依頼ください。)
ランプが 短寿命である。	LEDランプのランプ不良の場合がある。	壁スイッチをOFFにしてからランプを交換してください。
	電源電圧が高め、または低めである。	ランプ寿命が短くなります。
	振動が多い場所に取り付けてある。	振動でランプが切れる場合があります。 振動がない場所に取り付けてください。
	他社製ランプで器具に適合していない。	当社指定ランプをご使用ください。
	電球蛍光灯ランプを使用している。	器具に適合するLEDランプに交換してください。
明るさに関係なく人 に反応し点灯する。	[照度]スイッチが「切」になっている。	[照度]スイッチを「暗」または「明」に設定してください。P5
	まわりの明るさが急に明るくなった。 黒い布などでセンサーを覆っていたものを取り除いた。	照度センサーがまわりの明るさを検知し、待機状態を解除するまでに 数分間かかる場合があります。
	センサー部分が影になっている。	影の原因を取り除いてください。
	誤った壁スイッチ操作や瞬間的な停電などで連続点灯モードに なっている。	壁スイッチを2秒以上OFFにしてから再びONにしてください。 設置されているセンサーのモードに戻ります。 P5

■故障かな？と思ったら (つづき)

検知エリアに人がいるのにランプが消える。	ランプが切れた。	壁スイッチをOFFしてからランプを交換してください。
	検知エリア内で動かなくなった。	検知エリア内に人がいても、動きがない場合には人感センサーが検知しないため器具が消灯します。動くと人感センサーが検知し器具が点灯します。
	センサーの電源を都度、入り切りしている。	電源ON直後はセンサー内のマイコンが調整を行ってしまいますので、1度器具が点灯し消灯して待機状態となります。
	設定した時間が経過した。	オン/オフモード時の最大点灯時間は3分です。P5
ランプが点滅する。	周囲が明るくなった。	周囲が明るくなると消灯します
	ランプの光を照度センサーが検知してしまっている。	器具設置場所を変更してください。

- ※1 人感センサーは赤外線検知方式となっています。これは検知エリア内の熱変化(温度変化)を検知する方式です。このため、検知エリア内でのペット等の動物の動きにも反応します。また、木や池等の水面が風等で動いた場合や、雨等の水滴が人感センサー検知部に付着した場合や、水滴が人感センサー前面を動いても反応することがあります。また冬季に厚手の服を着ている場合、体温が服の内部に閉じ込められて、服の表面温度が外気と差が無いために、人感センサーが反応しないことがあります。
- ※2 このセンサーは、照度センサーと人感センサーが複合しています。点灯は照度センサーが優先され、消灯は人感センサーが優先されます。通常は周囲が暗くなり照度センサーが検知状態となってから人感センサーが動作します。人感センサーが検知して全光点灯状態のときは照度センサーは動作しません。この機能のため、周囲が暗い状態で人感センサーが動作し、検知し続けることにより点灯を維持すると、周囲が明るくなっても器具は点灯したままとなります。
- ※3 電源投入直後は約1分間器具点灯状態となりセンサー内のマイコン調整を行います。マイコン調整が終了するとセンサーは約5秒間消灯してからセンサー待機状態となります。
- ※4 反射が強い床面や壁面に取り付けると、ランプの光が反射して、照度センサーが明るくなったと検知して消灯し、消灯後暗くなったと検知して再び点灯するといった点滅状態となる場合があります。(点灯間隔は約5分) この場合、ランプ照射部分が可動できるものは床面や壁面を照らさない方向に可動させてください。その他の器具は、器具の設置位置を変更するか、床面や壁面が反射しないような措置が必要となります。
- ※5 周囲が暗い場合に壁スイッチをONした場合、8時間/12時間後ON/OFFモードがスタートします。8時間/12時間後ON/OFFモードは、最初に8時間ないし12時間設定されたタイマーが働き連続して100%点灯状態になり、この場合、周囲が明るくなっても点灯を維持します。

■お手入れのしかた

⚠ 注意 お手入れの際は必ず電源スイッチを切ってください。感電の原因となります。

- 器具を清掃する際は、ぬるま湯または、うすめた中性洗剤を浸したやわらかい布をよく絞ってからふいてください。このとき、ぬれた手でソケット部分にふれないでください。(メッキ部分は乾いた布でふいてください。)
- ランプを清掃する際は、ランプを器具からはずして乾いた布でふいてください。

⚠ 警告

- 器具に直接水を勢いよくかけて洗わないでください。水気の浸入による器具の破損、感電などの原因となります。
- 器具、ランプは水洗いしないでください。ランプ破損によるけがや故障・感電の原因となります。

⚠ 注意

- 器具をいためますので、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。
- 金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷つけたり、腐食の原因となります。

※適合ランプ、推奨ランプの仕様です。

※適合ランプ、推奨ランプの消費電力、入力電流値は、取り付ける器具によって異なる場合がありますが異常ではありません。

※適合ランプの詳細については、商品図面をご覧ください。ランプは仕様変更の為、モデルチェンジする場合(形名変更あり)があります。

※センサー消費電力 約1W、入力電流 約0.05Aが加わります。

■仕様

適合ランプ	定格電源電圧(V)	電源周波数(Hz)	消費電力(W)	入力電流(A)
LDA6N-H-E17/S/60W2	AC100	50/60	5.9	0.104
推奨ランプ	定格電源電圧(V)	電源周波数(Hz)	消費電力(W)	入力電流(A)
LDA4L-G-E17/S/40W2	AC100	50/60	4.2	0.072

※誤挿入防止ソケットを使用しているため取り付かないLED電球があります。ネック部スリムタイプのLED電球を使用してください

⚠ 安全に関するご注意

- 照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。
- ※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C8105-1解説による。)
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。※「安全チェックシート」は当社ホームページに記載しています。
- 3年に1度は、工事店等の専門家による点検をお受けください。
- 点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

■保証とアフターサービス

保証について

- ・保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。但し、LED器具の点灯装置については3年間です。
- ・セード、グローブ、リモコン送信器は保証対象とし、ランプ、点灯管、電池などの消耗品は対象外とさせていただきます。
- ・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
- ・取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

修理を依頼される時

- ・保証期間中は、保証書を添えてお買い上げの販売店(工事店)までお申し出ください。
- ・保証期間を過ぎている時はお買い上げの販売店にご相談ください。
- ・修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- ・アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または東芝ライテック商品ご相談センターにお問い合わせください。その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

保証の免責事項

- 1.保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - (1)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (2)お買い上げ後の取り付け場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - (3)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
 - (4)車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
 - (5)施工上の不備に起因する故障や不具合
 - (6)法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
 - (7)日本国内以外での使用による故障及び損傷
- 2.離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

部品について

- ・修理のため取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- ・修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- ・補修用性能部品の保有期間
弊社は、照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点はお買い上げの販売店にご相談ください。
販売店にご相談できない場合は、下記窓口へ

東芝ライテック商品ご相談センター

0120-66-1048 (通話料: 無料)

受付時間: 365日 9:00～18:00

携帯電話・PHSなど 046-862-2772(通話料: 有料)

FAX 0570-000-661(通話料: 有料)

- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

日本国内専用
Use only in Japan

東芝ライテック株式会社

〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34

お客様はお読みになった後も必ず保存してください。